

# 日本フードツーリズム学会誌 第2号



- 巻頭言 中村忠司 (1)
- 論文
  - まちバルの展開と地域および運営事業者との親和性：鹿児島バル街の事例から 葉山幹恭 (2)
  - 地域振興における食資源の体系的整理 村上喜郁 (7)
- 研究ノート
  - 食フェスとフードツーリズムについての一考察
    - ：観光資源としての食フェスについて考える 稲本恵子・竹林綾優 (15)
    - 震災復興と三陸フードツーリズムの2022年の現状 白石恵子、村上喜郁、高田剛司、浅野幸治 (20)
  - 大阪産（おおさかもん）を活用したフードツーリズム研究 平島佳世子 (28)
  - フィッシュ・マーケットの観光機能についての考察
    - ：シドニー・フィッシュ・マーケットと豊洲市場を事例に 中村忠司 (31)
- 報告書
  - 〈セミナー報告〉静岡県富士市におけるほうじ茶のブランド化の取り組みについて 青木洋高 (37)
  - 〈セミナー報告〉兵庫県西宮市における「日本酒」をテーマとしたフードツーリズム考 小川雅司 (41)
  - 〈講演会報告〉地域の食資源としてのコナモンの魅力 萩野哲也 (42)
- 日本フードツーリズム学会 会則・入会申込書 (44)

日本フードツーリズム学会

2023年5月